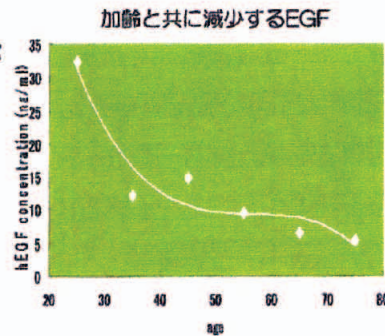


EGFとは

正式名称：ヒトオリゴペプチド-1

●EGF (Epidermal Growth Factor) とは、細胞再生因子（上皮細胞成長因子）のこと。

●肌の老化は、加齢とともに体内のEGFが減少することで肌細胞の再生能力が衰え、進行すると考えられている。

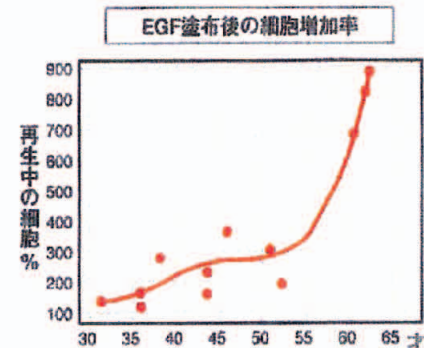


引用文献：AGE-RELATED DECREASE OF URINARY EXCRETION OF HUMAN EPIDERMAL GROWTH FACTOR (hEGF)

Masahito Uchihashi et al.

Life Sciences, Vol. 31, pp. 679-683

●アメリカの女性を対象とした臨床試験（60日間実施）では、全ての人にEGF塗布による新生細胞の増加が認められ、平均で288%、最大872%の増加率を示した。



引用資料：US Patent#5618544

●EGFは、ヤケドや床ずれ治療などの再生医療の分野で幅広く活躍。日本の化粧品分野では、成分表示名称がないため使用されていなかったが、2005年秋に「ヒトオリゴペプチド-1」という名称で、初めて化粧品に配合することが認可される。細胞の新生にアプローチする究極のアンチエイジング成分として、今最も注目されている。

●細胞に取り込まれて飽和量を超えると、それ以上取り込まれない。副作用のない、安全な成分。

●アメリカの生物学者スタンレー・コーエン博士らが発見し、1986年ノーベル医学生理学賞を受賞。

●ノーベル賞を受賞した20年前、医療分野で発売された当初は1g=8,000万円もする非常に高価な成分。10年前からバイオの技術でEGF成分が作りだされ、画期的な成分として世界中から注目されてきた。



●EGFの主な効果・効能

- ・皮膚細胞の正常な分裂再生を促進します。
- ・細胞組織を活性化させます。
- ・皮膚の弾力を増します。
- ・皮膚の保湿能力を高めます。
- ・皮膚の色素を淡化し、色素の沈着を防止します。
- ・紫外線によって誘発される皮膚の老化と脱水症状を改善します。